

函測協だより

第23号



「旧戸井線 天の川とコンクリートアーチ橋」 函館市汐首町

函館市内から国道278号線（下海岸線）を旧戸井町に向かう途中、汐首灯台下の山の中腹に、古代ローマの水道橋のようなコンクリート造りの大きなアーチ橋を見ることができます。これが一度も列車が走らなかった幻の鉄道「戸井線」の跡です。

1936（昭和11）年に着工された戸井線は、五稜郭駅から戸井駅までの29.2kmを結ぶ予定でした。津軽海峡の防備のために建設された汐首岬砲台への物資輸送や、青函連絡船の輸送距離を短絡するため、戸井から津軽海峡を隔てた青森県の大間まで連絡船を運航し、大間線（未完成）に接続するという計画があったものの、1942（昭和17）年に戦局悪化や資材不足により、わずか2.8kmを残して工事は中断。五稜郭駅から湯の川付近までの線路が敷かれ、湯の川から先の区間も戸井までの路盤や橋梁がほぼ9割方完成した状態で、廃線となりました。この特徴的なアーチ橋は、戦時下という事もあり、資材節約のために鉄筋を使用していないそうです。

函館湾岸価値創造プロジェクト提供

函館測量設計業協会

〒040-0033 函館市千歳町21番13号 桐朋会館2階

TEL 0138-26-3323

FAX 0138-26-2766

HP <http://sokuryou.hakodate.jp/> ・ E-mail hakosoku@msb.ncv.ne.jp

令和3年8月発行

目 次

- 会 長 挨 拶 P 1

- 令和3年度「通常総会」・「職員永年勤続者表彰」 P2～P4

- 各委員会の活動
 - 「企画委員会」
「函測協だより」の発行、各種ボランティア活動 P5

委員長 薄田 英明

 - 「親睦委員会」
令和2年度納涼まつり、親睦ゴルフコンペ、函測協朝野球チーム P6
会員親睦忘年会

委員長 松本 秀雄

 - 令和2年度函館測量設計業協会事業報告
「総務渉外委員会」 — 理事会等報告：要望・意見交換等 P7～P8

委員長 月館 正男

 - 「技術委員会」 — 研修・講習・講演会等報告 P8～P9

委員長 奈良 哲男

 - 「函測協事務局」 — 全道会議その他事業活動報告 P10

事務局長 松前 孝繁

- いいんでないかい！けんせつ小町 P11～P13

(株)東鵬開発 技術部 主任技師

村本 穂乃佳 さん

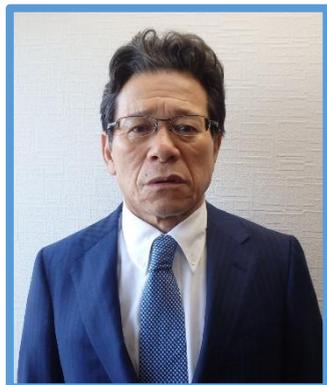
(株)ノース技研 技術部調査課補償グループ

吉田 奈保子 さん

- 「未来構想研」実践活動報告 P14
中学生の「測量設計・職場体験学習」支援活動

- 「どうなん建設おしらせ隊」活動報告 P15～P16
函館白百合学園幼稚園

令和3年度通常総会 会長挨拶



令和3年度函館測量設計業協会通常総会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

はじめに、会員皆様には、日頃より函館測量設計業協会の運営と事業推進等にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により通常総会の規模を縮小した開催や草刈りボランティア活動、親睦納涼まつり、ゴルフ大会など多くの協会行事が中止となり残念な結果となりました。

また、昨年10月に計画しておりました当協会創立50周年記念事業につきましても延期せざるを得ず、なんとか今年中に開催できるよう準備を進めているところでございます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染者・変異型ウイルス感染者の増加によるコロナ禍の影響は昨年にも増して厳しい状況です。

さらに5月16日、国から北海道に緊急事態宣言が発令されました。

函館市は特別措置区域から外れておりますが、各種要請がなされこれまで以上に感染防止の徹底を図らなければなりません。

本総会も新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、規模を縮小した総会を開催し、懇親会を中止とさせていただきます。

このような中、本日ご出席いただいた皆様や委任状の提出による総会への出席会員に感謝申し上げます。

さて、昨年は本道において大きな災害は発生しておりませんが、全国では熊本県を中心に九州や中部地方における「令和2年7月豪雨」や今年2月に福島県・宮城県を襲った震度6強の地震など、大規模な災害が発生しており改めて災害に強い社会基盤整備の必要性を痛感しております。

こうしたなか、平成19年度から整備を進めてまいりました函館新外環状道路空港道路の赤川インターチェンジから函館空港インターチェンジ間の開通や函館港若松地区クルーズ船岸壁の供用開始など道南の経済・観光・くらしなどに大きな効果が期待されるところで。

私たち測量設計業界は、地域住民の安全・安心を確保するためにも、国土強靱化・地域防災力の強化を着実に計画的に推進し、「地域の守り手」としての社会的使命を果たして行かなければならない思いを強くするところです。

そのためには、会員各社の健全経営が最優先であり、ICT技術の積極的な活用による、「生産性の向上・職場環境の改善・安全確保」とともに、発注者が要求する高品質な成果品を提供することにより信頼の確立が図られ、安定した業務量が確保されるところです。

しかしながら、長引くコロナ禍により観光業・飲食、卸・小売り業などが大打撃を受け景気が悪化するなか、比較的影響が少なかった当業界でも徐々に脅威を感じはじめているところです。

会員皆様におかれましては、このような時だからこそ、会員相互の一層の連携と技術の研鑽が重要と考えますので、引き続き協会発展へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、会員各社の益々のご隆盛と皆様方のご健勝・ご多幸を心から祈念してご挨拶といたします。

令和3年度通常総会

令和3年5月24日（月）16:00～16:40

桐朋会館2階 会議室

正会員60社中 函館会員15社、欠席委任状提出会員43社 計58会員出席
上程された議案について、原案どおり承認議決されました。

議長	(株)玉川測量設計事務所	代表取締役	小原 美也 氏
議事録署名人	(株)岡田測量事務所	代表取締役	岡田 恒男 氏
〃	(有)広和測量設計事務所	代表取締役	佐藤 憲彦 氏



○ 「令和3年度 職員永年勤続者表彰」

☆ 職員永年勤続者表彰 30年 5名

(表彰規程第2条第1項第2号イ)

- アース測量設計(株) 山口 茂生 様
- (株)エル技術コンサルタント 新 沼 一 恵 様
- (株)薄田測量設計事務所 高 橋 美 保 様
- 道南測量設計(株) 辻 貴 仁 様
- 南木測量設計事務所 濟 田 敏 治 様

☆ 職員永年勤続者表彰 20年 4名

(表彰規程第2条第1項第2号ア)

- 西武測量(株) 坂 本 健 志 様
- (株)ツカサ技研 吉 田 英 樹 様
- 道南測量設計(株) 疋 田 公 仁 様
- (株)リージャスト 浦 一 男 様



※ コロナ禍のため会員事業所代表者からの伝達となりました。

令和3年度受賞者の皆さんです。

《勤続30年》



(株)薄田測量設計事務所 高橋美保様

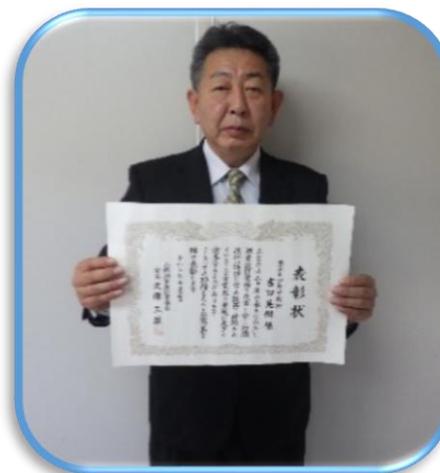


道南測量設計(株) 辻貴仁様



(株)南木測量設計事務所 済田敏治様

《勤続20年》



(株)ツカサ技研 吉田英樹様



道南測量設計(株) 疋田公仁様

※写真提供いただいた方を掲載しています。

令和2年度受賞者の皆さんです。

《70歳感謝状》



(株)岡田測量事務所 岡田恒男様



(株)光栄コンサルタント 紀國隆二様

《勤続30年》



(株)光栄コンサルタント 渋谷亜由美様



(株)測土開発 佐藤圭子様

《勤続20年》



(株)エムケイ技研 小西友紀様



(株)ノース技研 橋本真一様



(株)南木測量設計事務所 南木孝夫様
※写真提供いただいた方を掲載しています。

各委員会の活動

企画委員会

委員長 薄田 英明

概要

1 「函測協だより」の発行

第23号の発行

2 ボランティア活動

○ 春・秋の全国交通安全運動街頭キャンペーン
協会では、平成24年度から函館市が実施している交通安全運動「旗の波作戦」に参加協力しています。

- ・国道5号北ガス前交差点
(春) 令和3年4月8日(木)
コロナ禍により規模縮小事務局2名参加
(秋) 令和2年9月23日(水)
コロナ禍により規模縮小要請なし
- ・国道278号漁火通り金堀町
(春) 令和2年4月7日(水)
コロナ禍により規模縮小参加なし
(秋) 令和2年9月24日(木)
コロナ禍により規模縮小要請なし



万代町交差点

○ 草刈清掃ボランティア活動

協会では、平成19年度から夏季に道道函館上磯線および道道赤川函館線の歩道上

平成24年度から秋季に函館市西部地区観光エリア内の市道各路線の草刈を実施しています。

- ・夏の草刈清掃ボランティア活動
令和3年6月26日(土)
協会31社232人、建設管理部36人
合計268人参加 3.15t回収
- ・秋の草刈清掃ボランティア活動
令和2年10月
コロナ禍により中止



道道赤川函館線



道道函館上磯線

親睦委員会

委員長 松本 秀雄

- 1 令和2年度および3年度 会員親睦納涼まつり、親睦ゴルフコンペ
コロナ禍により中止



- 2 函測協朝野球チーム（函館軟式野球連盟あさ野球大会 Bクラス）
令和3年度の朝野球 1勝4敗と残念な結果となりました。
来年は、練習を強化して巻き返しを図ります。
これからも野球部の応援を宜しくお願いいたします。



○ 令和2年度親睦忘年会

コロナ禍により中止

令和2年度 函館測量設計業協会事業報告 2委員会一括掲載

総務渉外委員会 委員長 月館 正男
技術委員会 委員長 奈良 哲男

1 総会・理事会・監事監査・三役会・委員会等

年月日	事項	場所	摘要
02.04.10	会計監査	函測協事務所	R1年度決算監査（副会長立会）
02.04.20	第1回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・R1函測協決算・事業実績報告承認 ・R1入会金・会費（案）の決定 ・R2函測協予算・事業計画（案）決定 ・R2会員表彰・職員表彰・感謝状贈呈確認 ・R2通常総会関係（日時・場所・議題・次第） コロナ感染防止対策のため規模を縮小実施，懇親会中止 ・役員改選について
02.05.18	R2通常総会	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・R1年度事業報告・決算・監査報告承認 ・R2年度入会会費 事業計画 予算承認 正会員59名中 本人出席10名 欠席委任状提出者43名 計53名 欠席6名 <ul style="list-style-type: none"> ・役員改選 全員留任
02.06.08	第2回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・総会結果 ・R2年度の各種事業実施の可否について 春の草刈りボランティア活動，親睦納涼まつり，親睦ゴルフ大会中止 函測協創立50周年記念事業延期 西部地区草刈りボランティア活動，親睦忘年会調整→中止
02.07.20	第3回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・協会表彰について 70歳感謝状 2名，勤続30年表彰3名，勤続20年表彰5名 9月1日付（防災の日）伝達
02.08.26	第4回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	書面会議	<ul style="list-style-type: none"> ・函測協だより第22号の発行 ・4団体担い手確保対策事業について （函館開発建設部，函館建設管理部，函館建青会，函館測量設計業協会） ・今後の事業について
02.10.26	第5回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・親睦忘年会についてコロナ禍により中止 ・4団体担い手確保対策事業について 10月28日（水）白百合幼稚園園児の新外環状道路日吉IC視察・車両等 見学支援・フォトブック等作成費用の援助 <ul style="list-style-type: none"> ・親睦忘年会についてコロナ禍により中止
03.03.02	第6回理事会 （総務委員会） （企画委員会） （親睦委員会） （技術委員会）	桐朋会館2F会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・R3通常総会関係について コロナ感染防止対策のため規模を縮小実施，懇親会中止 ・創立50周年記念事業について 10月頃を目途に開催 ・創立50周年記念誌を発刊 ・函館市へ要望書の提出 ・令和2年度収支決算概要について ・令和3年度4月1日 美原測量入会 正会員60名中 渡島・松山会員37 札幌会員23 準会員57 計117会員

年 月 日	事 項	場 所	摘 要
03.03.29	第7回理事会 (総務委員会) (企画委員会) (親睦委員会) (技術委員会)	ホテル函館ロイヤル	・R3通常総会関係について 開催日時 令和3年5月24日(月) 午後4時00分から 令和3年度函測協通常総会 議案書審議 ・永年勤続表彰受賞者決定 ・創立50周年記念誌作成企画協議

2 要望・意見交換会等その他(総務委員会担当)

年 月 日	事 項	場 所	摘 要
02.07.22	渡島総合振興局 函館建設管理部 防災訓練実施	渡島合同庁舎	訓練想定 台風、大雨、土砂災害、新型コロナウイルス対策関係(避難所) ※コロナ禍により情報伝達訓練のみ(函測協の対応なし) 5月25日、令和2年度函測協協力体制について報告 ・渡島総合振興局と防災協定締結(H23.07.05)
02.10.13	函館市防災総合 訓練	函館港港町埠頭	※ 函館市防災総合訓練はコロナ禍により参加なし ・函館市と防災協定締結(H24.02.21)
03.01.28 03.02.17	函館市への要望書 提出	函館市土木部 函館市財務部	・函館市へ要望書の提出 地元業者への受注機会の拡大 業務量の安定的・継続的な確保

3 研修講習会・講演会等(企画・技術委員会担当)

年 月 日	事 項	場 所	摘 要
02.07.30	第1回技術研修会	リモート研修会 マイクロソフトTeams 15:00～17:00	1. 工事震動と家屋損傷の因果関係推定方法の 一例 ～データ不足からの根拠付け～ (株)東鵬開発 北藤 幸恵 2. ほ場整備(畑)計画 ～ぶどう畑農地造成～ (株)エジソンブレイン 渡邊 拓也 参加者45人
02.10.16	第2回技術研修会	リモート研修会 マイクロソフトTeams 13:30～17:00	1. 山間部の交通安全事業に伴う道路予備設計について (株)東鵬開発 押切 貴光 2. 林道橋梁における特徴と今後の維持計画 (株)ノース技研 渡辺 潤 3. 頭首工固定堰に設置した石組み魚道 ～安全で効果的な魚道位置の検討～ (株)エジソンブレイン 奈良 哲男 参加者44人

年 月 日	事 項	場 所	摘 要
02. 11. 12	第3回技術研修会	サテライト会場 (札幌会場から中継) 函館市亀田交流プラザ3F 14:45～16:30	第32 回防災セミナー視聴会 主催:(公社) 日本技術士会北海道本部地方委員会 (道南技術士委員会) 協力:(公社) 日本技術士会北海道本部防災委員会 1. もう一度学び・考える北海道豪雨災害・胆振東部 地震と北海道の防災 地域と歩む防災研究センター センター長 北見工業大学 地球環境工学科 准教授 川尻 峻三 参加者21人
03. 02. 26	第4回技術研修会	サテライト会場 (札幌会場から中継) 函館市亀田交流プラザ3F 13:15～17:00	第40回地域産学官と技術士との合同セミナー 主催:(公社)日本技術士会 令和の北海道未来プロジェクト ～令和維新 北海道から日本、世界を変革する～ 第1部「北海道の歴史と生い立ち」 北海道・日本を変えた炭鉄港 第2部「変化する北海道」 ①今後の北海道の気候変動とその影響 ②北海道創生の実現に向けて ～ウイズコロナにおける第2期北海道創生総合戦略の推進～ 第3部「変化する北海道」 ①温暖化で北海道の農業はどう変わるか ②本道にふさわしいエネルギーの可能性 ～「北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画」について～ ③上ノ国町のまちづくり(歴史、現在、未来) 参加者24人
02. 05. ××	函館測量設計業協会	函館市消防本部 防災研修ホール	普通救命講習会 (3時間講習、修了証交付) ・心肺蘇生法、AED取扱い、窒息時の対応、止血方法等習得 コロナ禍により中止
02. 10. 15	日本測量協会 北海道支部	函館建設業協会	・地理空間情報セミナー 測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナー 14人参加
02. 10. 22	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所	北斗市総合文化 センター「かなでーる」 大会議室	現地講習会 ・地下水位制御システムの利用方法等他 ・落石対策について 20人参加
02. 11. 05	北海道土木協会	函館建設業協会	橋梁点検に関する講習会 49人参加

4 全道会議等（総務委員会・事務局担当）

年 月 日	事 項	場 所	摘 要
02.09.23	全道測量設計業 団体事務局会議 (前期)	ANAクラウンプラザホテル (釧路市) 15:00～17:30 (9団体9人)	北測協各地区協会事業取組み意見交換 ・道内各団体の事業取組み意見交換 ・コロナ禍における課題・実践事例 北海道建設部・議会への要望 人材育成支援制度
03.03.××	全道測量設計業 団体事務局会議 (後期)	札幌市	新型コロナウイルスの感染拡散防止のため中止

5 レクリエーション行事（親睦委員会担当）

例年実施しております、親睦納涼まつり・会員親睦ゴルフ大会・会員親睦忘年会はコロナ禍により中止となりました。

6 その他の活動（社会貢献奉仕・協賛事業その他）（総務・企画委員会・事務局担当）

- ・北海道渡島総合振興局へのマスク寄贈 5,000枚 R02.05.12 新型コロナウイルス感染拡大防止のため
- ・春・秋の全国交通安全運動街頭啓発「旗の波運動」 中止
- ・草刈清掃ボランティア活動（夏・秋）中止

担い手確保対策

○北海道立函館工業高等学校インターンシップ受入れ 中止

職場体験学習

○天塩町立天塩中学校2年生男子1人、女子2人

R2.09.03 桐朋会館 会議室 「測量業務について」、「土木コンサルタント業務について」、質疑応答
函館市立桔梗中学校、巴中学校、銭亀沢中学校 中止

○函館白百合幼稚園児27人 R2.10.28 新外環状道路日吉IC 視察・車両等見学支援 フォトブック作成

- ・2020 函館クリスマスファンタジー協賛

R2.11.30～12.25 協賛金 10,000円

- ・「五稜星の夢」イルミネーション協賛

R2.12.1～R3.02.29 函測協協賛金 10,000円+会員団体9社協賛金 110,000円+17団体2個人募金
101,500円=合計 221,500円

- ・2021 はこだて冬フェスティバル協賛：R2.12.01～R3.03.31 イベント協賛金 10,000円

いいんでないかい！ けんせつ小町

「けんせつ小町」は、建設業で働くすべての女性の愛称です。建設現場で働く技術者・技能者・土木構造や建物の設計者、会社の運営を支える事務職、営業担当者、研究者など活躍の舞台は多岐にわたります。

測量設計業界における女性の活躍を推進し、担い手確保・業界のイメージアップのため渡島・檜山地区内の第一線で活躍する女性職員の方から投稿していただきました。

建設業で活躍する女性の愛称・ロゴマークです。
(日建連)



株式会社 東 鵬 開 発
主任技師

むらもと ほのか
村本 穂乃佳 さん



1 経 歴

函館工業高等専門学校を卒業、北見工業大学へ編入・卒業し、弊社に入社して8年目になります。現在は、旦那さんと猫2匹の4人家族で暮らしています。

2 現在の業務内容と職場環境

入社してから橋に携わる仕事が多く、現在は橋梁の補修設計業務を担当し、損傷調査や対策工の設計を行っています。橋の仕事をする上で、まず最初に橋の数の多さに驚きました。これまで橋に関心を抱いたことはありませんでしたが、今では橋がいかに人々の生活に身近で欠かせないものなのかがわかり、生活の基礎となる「橋」に携わることにやりがいを感じています。

職場は、優しく話しやすい人ばかりで、楽しくストレスフリーで仕事できています。また、上司の方達は若者の意見を尊重してくれるため、やりがいを与えてくれる職場だと感じます。

3 この仕事に就いた理由

もともと建築や環境に興味があったのですが、高校で間違えて土木学科に進学してしまいました。「環境都市工学科」って街づくりや環境系かと思いましたが(笑)この間違いによって土木の道に進むことになりました。

一人っ子だったこともあり、就職先は地元である道南を希望していました。公務員志望でしたが、試験に受からず悩んでいたところ、研究室の先生に勧められたのが弊社でした。面接の際はとても不安でしたが、面接官である部長と次長がとても明るく受け入れてくれたので、緊張が一気にほどけたのを覚えています。



4 この仕事に対する思いや疑問

ある建設会社のCMで「地図に残る仕事」と言われていますが、本当にその通りで、地図に残ると言うことは、それだけ責任も重いと感じます。自分が設計した構造物が実際に完成したとき、うれしい気持ちと同時に不安にもなります。

また、人に仕事内容を聞かれることがあります、「建設コンサルタント」と答えると、カッコイイ仕事だねとよく言われます。大変な時もありますが、“カッコイイ”と思ってもらえることに誇りを感じながら仕事をしています。

5 女性技術者として感じていることや希望

弊社では、仕事内容に男女差は全くなく、内業も現場作業も男性と同様に行います。ただ、現場作業ではトイレ休憩を多くとってくれたり、重い荷物は持ってくれるなど、女性への理解がある優しい方が多いので、働きやすい環境づくりをして頂いているなと感じます。

6 趣味や休日の過ごし方

大好きな関ジャニ∞のライブや舞台に行くことを生きがいに生活していますが、現在はコロナ禍のため自粛中です。休日のほとんどは映画鑑賞やゲーム、ガーデニングをして過ごしています。最近では保護猫を家族に迎え、初めての猫との生活に奮闘する毎日です。



株式会社 ノース技研
技術部調査課補償グループ

よしだ なおこ
吉田 奈保子さん

1 経歴

函館市内の公立高校を卒業後、契約社員や派遣社員など期限付きの仕事を多く選択し働いておりました。全て事務職ですが、報道機関や電力会社、公共機関など様々な業種を経験しました。

その後入社した農業資材の卸売会社での受発注や経理事務の前職を経て現在に至り、入社2年目となります。

2 現在の業務内容と職場環境

補償業務に補助として携わり、調査書の入力作業や、CADでの家屋図面作成など主に内業をしております。まれに調査の補助役として現場作業へ出向くこともあります。

また補償の業務にこだわることなく他の業務のお手伝いをしてみたい…何でも屋さんとして化していることも少なくありません。

3 この仕事に就いた理由

これまで就いてきた事務職の姿の自分に、ふと納得がいかなかったことがありました。

前職はせっかく就いた正社員でしたが、思い切って一度仕事を辞めてもう少し自分にできることややってみたいことと向き合ってから職業を見直そうと考え、職業訓練校へ通いCAD操作等の技術を学びました。学んだばかりの技術を是非活かしたいという気持ちと、やったことのない業種に挑みたいという無謀な思いで同校を介して現在の会社に辿り着きました。

4 この仕事に対する思いや疑問

この業種では技術も経験もなかった私を採用していただけたのはとても幸運なことでした。

他の社員はほとんどが技術者。その中で何も装備できない自分がここに居る意味を持つための働き方ができれば、という思いがあります。その上で業務に携わるための知識を地道に得られればもっと皆さんの助けになるのかな…という気持ちで働いています。

この会社には些細なことで感謝してくれたり、何気ないことに気づいて笑ったりしてくれる人がたくさんいます。私もよく笑っています。

そんな温かみが存在する日々に貴重さを感じています。

5 女性技術者として感じていることや希望

今はまだ技術者と呼べるものではないのですが、そんな私にとっても働きやすい環境にしてもらえていると思っています。滅多に現場に出ることがない代わりにデスクワークを多く担当することによって、それを私の役割として認めていただいている事はとてもありがたく、働くモチベーションとなっています。

6 趣味や休日の過ごし方

好きなものは音楽・お笑い・演劇の鑑賞です。会場に足を運んで観に行く事が好きですが、最近新型コロナウイルス蔓延の影響で随分遠出ができていません。

あ、もしかしたら遠出が好きなのかもしれません。

ライブにかこつけて旅行バッグを担いだついでに観光地探索というルートが、とても楽しいです。コロナ禍となった今は動画配信を観ることが多くなりました。

その他は友人とカフェ巡りをして函館西部地区散策などもします。以前西部地区で働いていた頃に函館の街の美しさを噛みしめていたせいか、あの景色には不思議な居心地の良さを覚えます。



この度は、「いいんでないかい！ けんせつ小町」へのご投稿ありがとうございました。

次回以降も掲載を考えておりますので、提言や趣味に関する事など形式にとらわれず女性職員（技術職に拘わりません。）の皆様からの投稿をお待ちしております。（事務局）

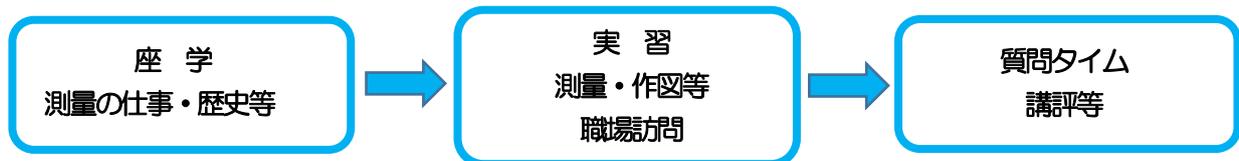
◎ 中学生の「測量設計・職場体験学習」支援活動

若者の進路選択や就業を取り巻く環境が大きく変化中、目的や進路の意識が希薄なまま進学する若者、進路・職業の選択を先送りにする若者が増えています。

そのような背景をうけ、将来に夢と希望を持ち、活力に満ちた若者を育てるために、早い時期からさまざまな職場での社会体験を通して、「働く大人」と接し、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、一人ひとりの勤労観や職業観を育む職場体験学習が必要とされています。

当協会では、平成24年度から主に中学2年生を対象として19校146名の皆さんに体験学習を行ってまいりました。今後も、少しでも多くの若者に「測量設計業」への興味と関心をもってもらえるよう継続してまいります。 令和2年度実績 天塩町立天塩中学校2年生 2学年3名

職場体験の流れ（学習時間 午前9時から午後3時頃まで）



座学「測量ってなに」



RTK-GNSS 測量



3D スキャナー測量



トータルステーション測量



職場訪問



UAV（ドローン）体験

担い手対策部会の皆さんお忙しい中何時もありがとうございます！

「どうなん建設おしらせ隊」

建設業界全体で担い手確保が大きな課題となっています。そのため、対策の一つとして子供たちが建設業界に興味を持ち、将来、出身地である道南建設業界への就職を選択の一つとして考えてもらうため、建設業界が行っている社会資本整備である土木施設を現地で見てもらう機会や整備に用いる技術・機械を知ってもらおうと企画いたしました。

なお、企画実現には一団体で取り組むには、効果が限定的であることから社会資本整備に関わる函館開発建設部、函館建設管理部、函館建青会、函館測量設計業協会の4団体共同で継続的に実施してまいります。

- 日 時 令和2年10月28日（水）午前10：00～
- 場 所 函館新外環状道路日吉インターチェンジ・函館白百合学園
- 対 象 者 函館白百合幼稚園児 27人と保護者





函館測量設計業協会では、フォトブックを作成して、園児に配付しました。

※ 「函測協だより」は、協会ホームページにも掲載いたします。

大切なひとを あなたが守る

うつらない うつさない

新型コロナウイルス感染症は、年齢関係なく、
誰でも感染する可能性があるウイルスです。

大切なのは、まずは自分がうつらないよう行動し、
感染していることに気づかないうちに
周りの人にうつしてしまわないよう行動すること。

みんなで考えて、
いつもの行動を少し変えてみよう。



絵: 漫画家/ 真辺カナ

知ってる?

感染リスクが高まる 「5つの場面」

1 飲酒を伴う

懇親会等



2 大人数や長時間におよぶ

飲食



3 マスクなしでの

会話



4 狭い空間での

共同
生活



5 休憩時間などの居場所の

切り替わり



北海道新型コロナウイルス感染症対策本部
北海道の新型コロナウイルス感染症情報はこちら▶



北海道ホームページから

新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底をお願いします。

集団感染事例

実際に北海道の若い世代の方の間で発生した集団感染事例を紹介しますので、身近な場面での感染リスクを避ける行動をお願いします。

Case 1

自宅での飲み会

✖ 友人どうしの9名が自宅で飲み会を開催。自宅だったのでマスクをはずして飲酒していたところ、そのうち6名が感染。



○ こまめに換気するなど密の状態を避け、自宅であっても、会話の際はマスクの着用、ソーシャルディスタンスの徹底を。

Case 2

部活動での部室(更衣室)

✖ 部室(更衣室)を休憩や着替えで大人数の部員が同時に使用し、部員20名が感染。



○ 部活動の合間のほっとする休憩中でもマスク着用や飲食中に会話しないなどの対策の徹底を。

動画公開中!

Doする? Doする!
コロナ対策

1 飲み会をする場合は、感染対策はしっかりしよう!

2 密はしやべると、感染しやすいぞ。ちよつとこいせよ。

3 体調が悪いと思ったら、マスクをはずさずとね。

動画はこちらから!

体調が悪いと感じたら

風邪の症状が続く場合や、強い症状がある場合は、すぐに「健康相談センター」までご相談ください。

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター 0800-222-0018(24時間・フリーコール)

※札幌市・旭川市・釧路市・小樽市にお住まいの方は、各市の保健所へお電話ください。